

第7回研修会 オンライン開催

全体研修1 今年度の研究の成果と課題

内浜小学校 重枝光子先生 壱岐中学校 越智公子先生

小学校と中学校、それぞれの今年度の研究の成果と課題について、まとめて発表していただきました。研究会員それぞれが、今年度の研究主題や三つの重点課題に沿って、事項や研究会の活動を振り返る良い機会になりました。今年度、成果として得たものを、来年度さらにより良いものにできるように、そして、来年度以降、今年度出てきた課題を解決していきたいと気持ちを新たにすることができました。

- コロナ禍にあり、今年度はいろいろな意味で「見直し」「振り返り」の年になったと思っています。今まで築いてきたものも大切にしながらさらに改善していくべきことなどしっかり見つめる良い機会になったと思います。
- 報告のあった課題についてしっかりと考察、反省し、今後具体的な解決方法を模索していきたいと思えます。

全体研修2 来年度の研修について

筑紫丘小学校 原田徳子先生 日本語サポートセンター 池田尚登先生

来年度のJSL研究会の事務局の構成員と来年度の研修内容についてお話しいただきました。JSL研究会会員の先生方が回答したアンケートを元に来年度の方向性をお話ししていただきました。また、最後に池田尚登先生に今までのJSL研究会そして今後のJSL研究会についてお話しいただきました。池田先生のお話をうかがい、今まで先生方が築いてくださったJSL研究会の良さを大切に引継ぎ、柔軟性をもちながら、時代とともに指導法等、私たちがアップデートし続け、より良い研究会をつくっていかねばならないと感じました。

- 日本語教育推進法など、目まぐるしく状況は変化しているため、池田先生が言われるように、常に自分をアップデートしていく必要があることを忘れないようにする。
- オンライン授業の手法や工夫などの研修は、早い時期にぜひやってほしいと思いました。
- 池田先生の講話を聞くことができ良かったです。